

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

2024年4月23日

～地震被災地域の早期復興を支援～

大地震発生時に自治体向けサービスの無償提供を開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は、大規模な地震被害を受けた地域の早期復興を支援するため、損傷した道路の画像データや住宅の被害規模を推定した可視化画像データの無償提供を開始します。第一弾として、4月17日に発生した豊後水道を震源とする地震で被害を受けられた自治体へサービスを提供します。

当社は、今後さらなる大規模地震が発生した場合にも、発生後速やかにサービスを無償提供できる体制を構築することで、地震被災地域の早期復興を支援していきます。

1. 無償提供するサービス

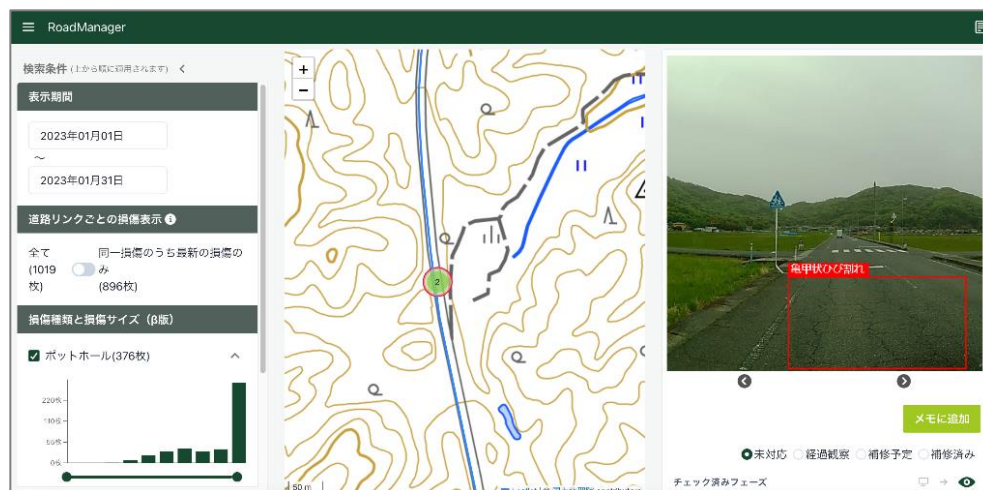
(1) ドラレコ・ロードマネージャー※1

当社の通信機能付きドライブレコーダーが収集した映像データを分析し、道路の損傷箇所を自動的に検出するサービスです。本サービスを活用することで、被災地域の道路損傷状況が効率的に把握でき、道路の早期復旧につながります。

※1：当社が各地域企業に提供するドライブレコーダーの映像データと、東京大学発のスタートアップであるアーバンエックステクノロジーズ社のAI画像分析技術を組み合わせることにより、道路損傷箇所を自動的に検出し、自治体等における道路点検・管理業務を支援するサービスです。

Webサイト：<https://www.ms-ins.com/business/dr-roadmanager/>

<提供サービスの画面イメージ>



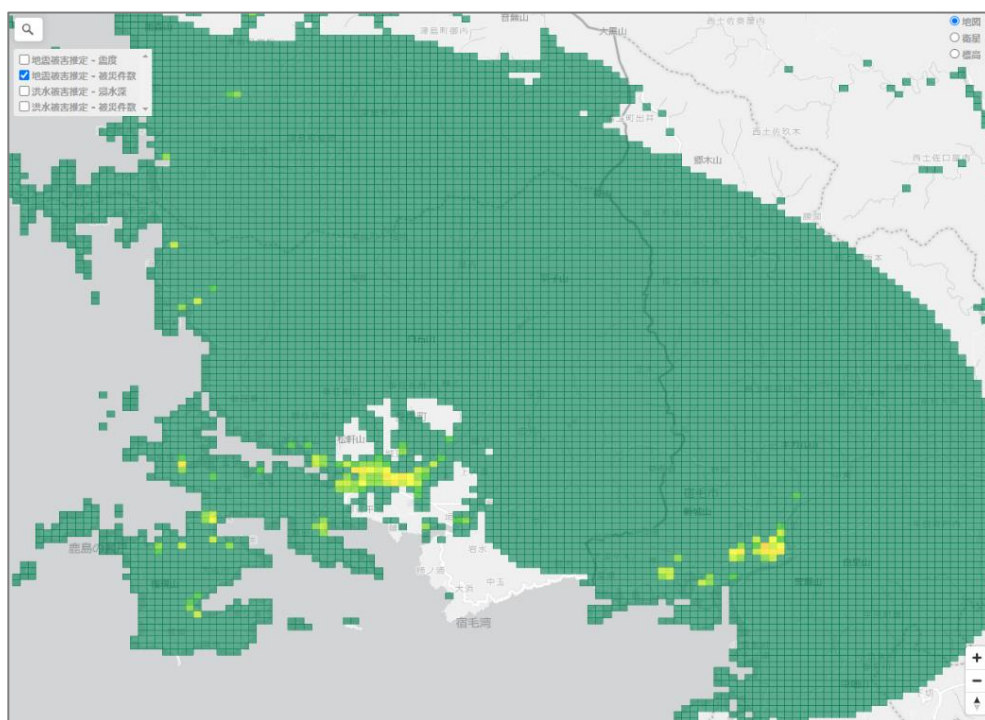
(2) 防災ダッシュボード※2

災害リスクの事前予測、発災後の被害推定等を可視化することで地域の防災・減災を支援するサービスです。本サービスを活用することで、発災後の被害推定情報を可視化でき、被害状況の早期把握や住家被害認定調査の速やかな実施につながります。

※2：災害リスクのリアルタイム可視化・事前予測、発災後の被害推定などを分かりやすくダッシュボード上に表示し、地域の防災・減災を支援するサービスです。愛媛県では、デジタル田園都市国家構想推進交付金事業として2022年度から「都市リスク可視化（防災・交通）業務」を支援するサービスとして提供しています。

Webサイト：<https://www.ms-ins.com/business/bosai-dash/>

<提供サービスの画面イメージ>



2. 対象地域、提供方法等

対 象 地 域	震度5強以上の地震を観測した地域（自治体）
提 供 内 容	<ul style="list-style-type: none"> （1）ドラレコ・ロードマネージャー ・期間を限定してご提供します。 （2）防災ダッシュボード ・一部機能に限定してご提供します。
提 供 方 法	詳細は当社・営業担当者から希望する自治体へご案内します
お問い合わせ先	business_alliance@ms-ins.com

※提供するデータ・サービスの内容や条件は、今後変更となる可能性があります

以 上